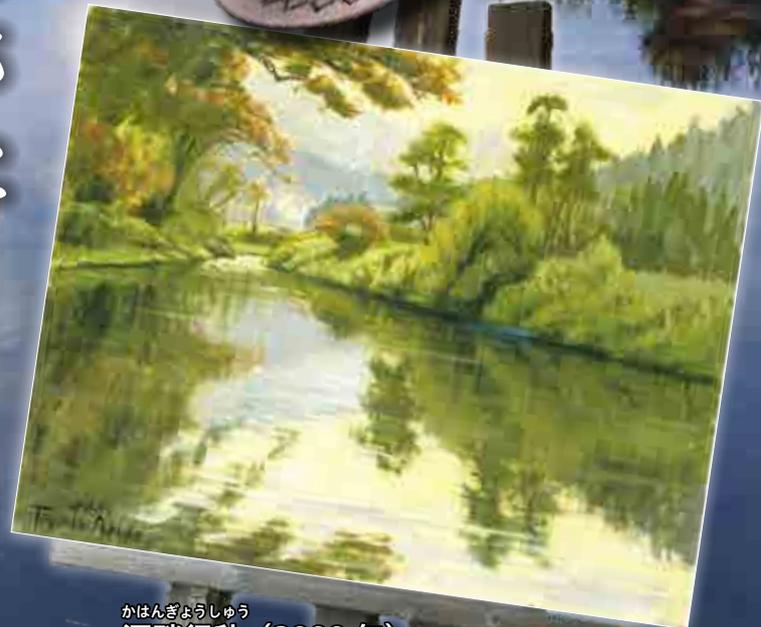


広報

FUKUI CITY PUBLIC RELATIONS
FUKUI



〔特集〕故・豊田三郎画伯の絵画から
私が愛したふるさと



福い福い!

いまの時代、自分からアピールしなきゃ!

かはんぎようしゅう
河畔行秋 (2000年) F30号・727×910mm

ふるさとを愛す

故・豊田三郎画伯の絵画から



「みやまふるさとスケッチ大賞」(写生大会)で参加者を熱心に指導する豊田さん(2008年5月)

作品介绍

数ある作品の中から、豊田さんの代表作などを、本人の解説を添えて紹介します。

※過去に掲載した豊田さんの作品と解説全78回をホームページに掲載しています。



ふるさとを愛す 豊田三郎 検索

作品「瀨」に就いて

水面を凝視すれば、人の心を引き込んで、安らぎを与えてくれる。その安らぎは明日へのエネルギー。更に観察すれば、水面の小波は、始動への予兆か。「静」と「動」との狭間にて。



瀨 (1992年) P20号・530×727mm

1997年の国際平和美術展へ要請出品されるなど、代表的な一枚。

黎明 (1987年)

F100号・1303×1620mm

画面右上に小さく描かれているのはカラスで、夜明けの空に羽ばたく姿を自分の姿に重ねたもの。この作品以降、国内外の作品展へ次々と出品・受賞を重ねることになった。



黎明

夜の帳は、明けんとす。明と暗との、この無言の神しくも、尊くも分かれて昇る。この旭の暁の杜は、今暫し、夜の憩の名残り惜し。されど東雲、動き初め。かんかん呼びて、暁鳥。朝の光を、引きながら。天空高く、導くを。この黎明よ、明らけく世に魁て、行くべかり。

絵は感動を描くもの

心を動かされる風景に出合った時は、同時に歌も浮かぶと語っていた豊田さん。そうした作品の裏には、その時に詠まれた歌も記されています。



とよだ さぶろう
豊田三郎
(1908 - 2015)

70歳を過ぎてから本格的に画業に専念。100歳を超えてからは、さまざまな杉の姿を描く「杉百態」に取り組んだ。

【略歴】

- 1908年 下味見村(現在の東河原町)で誕生
- 1928年 福井農林学校(現在の福井農林高校)卒業
家業の農林業に従事
- 1938年 帝国美術学校(現在の武蔵野美術大学)卒業
- 1939年 中島飛行機製作所武蔵野工場に勤務
- 1945年 終戦によって帰郷
- 1950年 中学校美術科教員となる
- 1981年 示現会会員となる
- 1989年 82歳の時にサロン・ド・パリ展大賞を受賞
- 1991年 環境庁主催環境保護全国ポスターに採用
- 1996年 「春隣り」が欧州芸術文化遺産に認定
- 1998年 福井新聞社文化賞功労賞を受賞
- 2000年 みやまふるさとスケッチ大賞が開催される
- 2001年 美山町名誉町民となる
- 2002年 世界各国芸術交流活動の功績により「ユーラシアン・レガシー」の称号を受ける
- 2006年 豊田三郎記念ギャラリーが開設される
- 2009年 福井県ふるさと貢献賞を受賞
- 2015年 県内男性最高齢となる 12月逝去(107歳)

ふ

ふるさとを愛し、描き続けた画家がいました。美山地区に住み「杉の画家」と呼ばれた豊田三郎さんです。豊田さんの描く杉山の独特の緑色は「トヨダグリーン」と呼ばれ、世界から称賛されました。

市は、これまで455点もの作品の寄贈を受け、美山総合支所内に豊田三郎記念ギャラリーを設置。市役所本館1階市民ホールと併せて、豊田さんの故郷を愛する思いを伝えようと、広く作品を展示・公開しています。

本紙でも、2008年6月から約7年間、連載「ふるさとを愛す」において、豊田さんの作品と本人による解説や詩歌を紹介しました。豊田さんが亡くなって今年で5年。

今回は、創作秘話などとともに作品の数々を紹介いたします。また、豊田さんと交流があった方から話を聞き、その功績を振り返ります。



鹿の子斑

ふるさとの雪解の山の愛しさよ
鹿の子斑に雪は消えつ、



鹿の子斑 (2001年) P20号・530×727mm

※「鹿の子斑」は1998年に描かれた同名の作品もあります。

挿秧

挿田女の影もしるけき五月晴
遠くほろく、鳩も鳴きつ、



挿秧 (1986年) P20号・530×727mm

「対山春夏秋冬柵」

同じ山を、同じアングルで描いたシリーズ作品。季節の移ろいととも、山を彩る木々が色鮮やかに変化する様子を見ることができます。

(全てM20号・500×727mm)



早春 (1989年) 萌春 (1989年) 盛夏万緑 (1989年) 錦秋 (1989年) 冠雪 (1990年)

豊田さんが直接指導をした「美山絵画教室」に通い、晩年には、スケッチの現場に同行して指導を受けた清水さん夫妻と、豊田さんの作品や功績を後世に伝えようと活動する小嵐さんにお話を伺いました。



清水 秀紀さん・暁子さん 夫妻 (越前町)

先生との出会い

今から20年ほど前、当時、電力会社に勤めていた私が、点検で豊田先生のお宅を訪問したことがきっかけです。玄関に並べられていた立派な絵を見て感心していたところ、「興味があるのなら」と、絵画教室に入会させていただきました。



甲斐路沢山 (2000年) P10号・410×530mm
清水さんが退職の記念に、豊田さんに懇願して求めた作品。豊田さんの作品展や画集を作成する際にも選出された。

月一回の教室では、皆が描いてきた絵を並べて、一点一点、先生に講評していただきました。「この部分の比率がおかしい」など、現場を見ているのに的確に指摘されることに驚きました。それほど先生が、普段からよく現場を見ていらしたということでしょうね。

先生を担いで登った スケッチ登山

100歳を超えた後、美山の自宅から越前市内のケアハウスに移られて



越前市大滝神社の御神木 (県の天然記念物。根周り9.8m、高さ23m) ㊤と、2015年6月のスケッチ登山の様子㊦。豊田さんの手には、清水さん夫妻がプレゼントした帽子が握られている。



雪降る中で、絵を描く豊田さん。不要な要素を捨て、目に見えない自然の内なる「美(感動)」を描くため、現場で描くことを大切にされた。

からは、先生を私の車に乗せて、毎週のようにスケッチにお連れしました。そのころ、先生は「杉百態」を描き始めたところでしたので、越前市や越前町にも素晴らしい大杉がたくさんありますよと、私が良い場所を探して紹介しました。

亡くなられる半年前には、先生を山の上にお連れしたこともあります。越前市の大徳山にある大滝神社の奥の院の大杉が大変お気に召したので、

にじみ出る人間性

「良い場所があったら、暑かろうが、寒かろうが、

そこで描きなさい」と、いつも話されていて、先生自らもそうされていて、絵に対する姿勢は厳しく、自分にも厳しい人でした。

人柄、人に対する心遣い、生き方、本当に全てが素晴らしく、愛にあふれた先生で、その全てを惜しみなく教えていただきました。

美山に行くと、本当にいろんなことを思い出します。今でも、先生の声が聞こえてくるようです。



豊田三郎顕彰会事務局 小嵐龍夫さん

地域の宝物として 後世に伝えたい

豊田先生の功績をしつかりと後世に残していく

ため、先生に関する本や映像、写真、特に絵に関するものを集めて整理しています。一枚の絵を完成させるまでには、水彩でのスケッチや、キャンバスで5号、10号と順に大きさを上げながら十何点も習作を描かれており、その変遷をたどるだけでも大変勉強になります。先生が亡くなり、ご遺族から寄贈を受けた作品や遺品を、美山総合支所と連携して、美山地区文化祭「特別展」で皆さんに紹介しています。

小中学校での 出前授業

2年前から、市内の小中学校で、同じく顕彰会

のメンバーで元教員のみ美濃部友子さんと一緒に、出前授業をしています。豊田先生の生きざまや創作に対する姿勢が、道徳の教科書「小学道徳生きる力6」(日本文教出版)で紹介されていることもあり、美山地区の小中学校に、顕彰会から200冊ほどを寄附しました。

出前授業では、作品だけ

でなく絵の具箱やパレットなども観てもらっています。授業を終えると、子どもたちが「福井にも、こんな人がいたんだ!」「豊田先生って、すごいな」と反応してくれるので、今後も続けていきたいと思っています。一人でも多くの市民の皆さんに先生の絵を観てもらい、大自然やふるさと福井への思いを確認し、深めてほしいと思います。福井の宝物として、末永く後世に伝えていきたいと願っています。

美山地区文化祭の特別展で紹介された遺品



「五大州(愛馬)」(写真・1932年)

美術学校への進学を決意し、東河原の樺八幡神社に奉納した絵馬。自らを愛馬に重ね、馬が雄飛しようとする姿を描いた。五大州とは、五大洲世界の意味。

40年間愛用した絵の具箱。一緒に保管されていた原稿用紙には「画家になるための全てを見てくれるかけがえのない証人であり恩人」と書かれている。



絵の具箱とそれに寄せて書かれた手記

100歳の記念に製造・販売された油絵の具「トヨダグリーン」。ディーブ、ミドル、ライトの3色セット、限定300箱で販売された。



真っ平になるまで使い切られた絵の具

定期的に入れ替えて展示!

◆豊田三郎記念ギャラリー

美山総合支所3階
開館時間 9時～16時
休館日 土・日曜日、祝日、年末年始

◆豊田三郎画伯絵画展示コーナー

市役所本館1階
市民ホール
問合せ ☎90・1111 FAX 90・1070



メイド made in インふくい

もりもりたまご

県内シェア8割を占める土田鶏卵の商品の中で、一番人気のロングセラー。ニワトリの健康や栄養バランスを考えて配合したこだわりの飼料を与えているため、黄身が特に盛り上がっているのが特徴。老化を防ぐアスタキサンチンも配合し、栄養たっぷりの卵。

私が手がけています！



株土田鶏卵 (御幸2丁目) 製造部 GPセンター 本社GPリーダー 木村 有希さん

※撮影のため、帽子・マスクを外しています。

一どのような仕事ですか

卵を洗浄、計量したあと、パック詰めをしています。御幸の工場へ運ばれてくる15tの卵のうち、約13tをパック詰め卵として出荷し、傷がついてしまった残りの2トンを、液卵などの加工品にしています。

一仕事をする上で大変なことは

機械を通してだけでなく、人の目で見ないと分からないような不備を見落とさないようにすることです。企業理念の「大切な家族へ安心のたまご」を胸に、自信を持って皆さんにお届けするためには、常に気を抜くことができません。

一やりがいを教えてください

「福井の卵と言えば、土田の卵だ」という意識で仕事をしています。これからは、県内だけでなく東海地方でも販売するので、多くの皆さんに食べてもらえることが、責任を感じながらも、嬉しく、やりがいにつながっています。

一市民の皆さんに一言

創業から83年目を迎えました。これからも「地域の卵」を意識して、100年、200年先も愛される卵を作っていきます。栄養たっぷりの土田の卵を食べて、コロナに負けない体を作りましょう。



コケはなぜに美しい 大石 善隆 / 著 【出版】NHK出版

都市や農村、庭園、森、高山、水辺など、さまざまな場所でコケは生きている。本書では200点以上のカラー写真とともに、厳しい環境を生き抜くコケの知恵と工夫が紹介されている。環境に合わせて色、姿・形、生き方を変幻自在に変える、たくましく美しいコケ。小さなコケに秘められた壮大な世界をのぞいてみよう。



緑の窓口 樹木トラブル解決します 下村 敦史 / 著 【出版】講談社

新設された環境対策課「緑の窓口」へ異動になった区役所職員の下村敦史。そこは、市民の樹木トラブルを請け負う部署だった。

異動初日、下村は人よりも植物を愛する樹木医・終紅葉と出会う。下村に協力を頼まれた紅葉は、樹木の豊富な知識で謎を解明し、トラブル解決とともに、関わる人たちの心の悩みも解きほぐす。樹木と人間を絡めたミステリー小説。



いいね! まちづくり

市民活動グループを紹介します

福井城を「福井市の顔」に!

福井の魅力は市内外へ発信するためには、核となる「まちづくりのシンボル」が必要。そう考えた市民有志が集まり、発足したのが「福井城の復元をすすめる会」です。結城秀康によって築かれ、現在の市街地の礎にもなった福井城を「福井市の顔」にすることを目指し、これまでに数々の要望活動や、他県の名城の視察、シンポジウムを開催など、さまざまな活動を行ってきました。

現在は、山里口御門の南側に延びる石垣の上に、かつて存在した土塀と坤櫓を再生し、お堀から中央公園の一角を「福井城址公園」にする構想を推し進めています。会長の吉田純一さんは「自分たちの住むまちを自分たちでつくる」という意識が何より大事。道に花を植えるなど、どんな小さなことでもいい。全ての市民がまちづくりに参加してくれれば」と語ってくれました。



福井城の復元をすすめる会



駿府城視察の様子

結城秀康像を磨き上げる

Data

2002年9月に発足。現在、会員は約1200人。各種の研修会や講演会、署名活動などを行うほか、県庁前にある結城秀康像を清掃する活動は、毎年恒例の行事となっている。 問合せ ☎090・4685・2463 (横山)



Kids × Smile



おしだ 鴛田 桜さん、りさ 岡部 莉咲さん、ひより 藤田 陽和さん

Profile

桜さんは社北小5年生。莉咲さんは日新小6年生。陽和さんは社北小6年生。オーディションで選ばれたチアダンスチーム「Little Wings」に所属。

JETSのように 目指すは全国優勝!

幼稚園からダンスを習い始めた3人。昨年行われた全日本チアダンス選手権大会のPom部門では、10位となりました。チアダンスには、ジャンプやターンなど、たくさんの技があり、アームモーションも踏まえてチームの一体感や表現力などが採点の対象となります。それぞれ得意・不得意があるので、週1回のチームでの練習以外に、自宅でも練習しているそう。

今年チームに入ったばかりの鴛田さんは「ダンスを見た人が笑顔になってくれるとうれしく、自分も踊っていると楽しくなる」と話します。目標は、12月の全国大会に出場し、優勝すること。「チームワークを高めて、もっと完成度を上げたい」と元気よく話してくれました。



本番しながら、笑顔で練習

フォト かわら版



完成したハーバリウムは、アップロードに並べられ、ライトアップされる

市は、9月下旬から10月初旬の週末、市内4か所のショッピングセンターで、ハーバリウム作り体験会を行いました。オイルを満たしたボトルの中で花を楽しむことができるハーバリウムは、近年、写真映えるアイテムとしても人気です。

このイベントは、「イルミネーションイベント」ふくあかり2020の一環として開催したもので、市民の皆さんが作った約600本のハーバリウムは、現在、アップロード（西武福井店横）でまちを彩る光のオブジェになっています。周辺にはクリスタルツリーやタワーイルミネーションも登場。たくさんの人たちの手で作られた光のイベントを、皆さんもぜひご覧ください。

【ふくあかり2020】
とき 令和3年2月28日(日)まで

ボトルに慎重にオイルを注ぐ参加者たち



みんなでまちに彩りを



(右から) 寄贈された折り鶴を持つ小松副院長、看護師の坪田マキさんと、至民中学校の田端さん、川崎理名さん。贈られた折り鶴は、感謝とエールを込めたメッセージと共に、福井赤十字病院で展示されている

折り鶴に想いを込めて

10月5日、至民中学校の生徒たちが、新型コロナウイルス感染症と戦う医療従事者を応援しようと、福井赤十字病院に折り鶴を寄贈しました。「想い鶴」と名付けられたこの取り組みは、生徒会の呼び掛けによって始まり、全校生徒約400人が2週間をかけて、2500羽以上の鶴を折り上げました。

生徒会長の田端心結さんは、「コロナが早く終息してほしいという祈りを込めて折った。折り鶴を見て元気になる人がいてくれたら」と話していました。小松和人副院長は、「心が熱くなった。感謝の気持ちでいっぱい」と折り鶴を受け取りました。

10月上旬、ショッピングシティベルとハピリンで、市と福井県警が運転免許の自主返納啓発イベントを行いました。これは、年齢とともに運動能力や判断能力が低下し、運転に不安を感じる人たちに、運転免許返納を考える機会を持ってもらおうと、定期的に開催しているものです。4日間のイベント期間中、相談に訪れた人は97人、うち24人がその場で運転免許を返納しました。返納後、申請すると、バスや鉄道などの公共交通機関の回数券が交付されるほか、75歳以上の人は、タクシー料金の割引も受けられます。相談や返納は、運転者教育センターや各警察署で随時受付中です。少しでも運転に不安のある人やその家族は、一度相談してみませんか。



会場では、免許返納に関する相談のほか、運転能力を確認できる体験会も行われた

安心と運転免許を交換します

「フォトかわら版」は掲載できなかった写真を加えて広報課のホームページにも掲載しています。



11月は「ねんきん月間」です

年金保険料を納めていますか。日本年金機構は、毎年11月を「ねんきん月間」とし、公的年金制度の普及・啓発活動を行っています。この機会に、年金加入状況の確認をしましょう。
問合せ 福井年金事務所 ☎ 23・4518 FAX 27・0133

暮らし

市税の納付を電話で呼びかけます

納期限までに市税の納付が確認できない人に対し、市職員が、納付の確認や来庁、相談を呼びかける電話をします。

職員は所属と氏名を名乗り、納税者の氏名を確認した上で、納付時期や納付方法、納税課への相談日時などを伺います。**還付金の案内をしたり、口座番号を聞いたりすることはありません。**

実施期間 11月12日(木)～17日(火)

◆市税は納期限までに納付しましょう

- ・市税を滞納している日数に応じ、本来納めるべき税金以外に、督促手数料や延滞金を納めなければなりません。
- ・特別な事情もなく市税を滞納し続けると、預金、給料、生命保険、不動産などの財産を差し押さえられるなどの滞納処分を受け、社会的信用を失うことにもなりかねません。

◆夜間・休日納税相談

開庁時間に都合がつかず相談できない人は、ぜひ利用してください。**新型コロナウイルス感染拡大防止のため、できる限り電話で相談してください。**

と き ・11月28日(土)、29日(日)9時～17時
 ・11月30日(月)～12月4日(金)
 17時15分～19時

と ころ 市役所本館2階 納税課

※本館東側地下1階の時間外入り口から入ってください。

内 容 納税相談、市税の納付、口座振替の申し込み
 ※市税とは、市・県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税です。

持ち物 運転免許証など、本人確認ができるもの

※口座振替の申し込みには、納税通知書、引き落とし口座のキャッシュカードまたは通帳と届出印が必要です。

問合せ 納税課 ☎ 20・5330 FAX 20・5339

国民年金保険料は社会保険料控除の対象です

納めた国民年金保険料は、所得税と住民税の申告の際、全額が社会保険料控除として、その年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。家族の国民年金保険料を納めた場合も、納めた人が社会保険料控除を受けられることができます。

◆社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときには、領収証書など保険料を納めたことを証明する書類が必要です。

令和2年1月1日～9月30日までの間に国民年金保険料を納めた人には、11月上旬に「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が日本年金機構から届きます。

令和2年10月1日～12月31日までの間に、今年初めて国民年金保険料を納めた人には、令和3年2月上旬に届きます。

申告書には、必ずこの証明書か領収証書を添付してください。

問合せ 福井年金事務所 国民年金課 ☎ 23・4518 (自動音声案内) FAX 27・0133

※ダイヤル後、音声案内に従って2番を選び、続けて2番を選んでください。

受付時間 ・平日8時30分～17時15分
 (週初めの平日は19時まで)
 ・第2土曜日9時30分～16時

事業者の皆さんへ 年末調整の時期です

令和2年の年末調整は、改正事項が多いため、控除誤りなどに注意してください。国税庁ホームページの「年末調整がよくわかるページ」や、国税庁インターネット番組「Web・TAX・TV」で、「令和2年分年末調整のしかた」や「令和2年分法定調書の作成と提出方法」などを案内しています。ご覧ください。

◆年末調整説明会を中止します

例年実施していた「年末調整説明会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止します。国税に関する一般的な質問や相談は「電話相談センター」で国税局の職員がお答えします。

書類や事実関係を確認する必要がある場合など、税務署職員による個別面談を希望する人は、事前予約が必要が必要です。

問合せ 電話相談センター(福井税務署) ☎ 23・2690 (自動音声案内)

※ダイヤル後、音声案内に従って1番を選んでください。



年末調整がよくわかるページ



Web-TAX-TV

暮らし

健康

福祉

子育て

催し・講座

募集

その他

- ◆料金の記載のないものは無料です。
 - ◆申込の記載のないものは申込不要です。
 - ◆申込時は次の**共通事項**をお知らせください。
- 共通事項** 行事名、住所、氏名(よみがな)、年齢、電話番号

手話通訳者・要約筆記者を派遣します

市が主催する行事へ手話通訳者・要約筆記者の派遣を希望する人は、各行事の担当課または障がい福祉課へ連絡してください。

問合せ 障がい福祉課 ☎ 20・5435 FAX 20・5407

続けよう！新型コロナウイルス感染症対策

- ◆接触確認アプリ「COCOA」を登録してください
- 新型コロナウイルス感染者と接触した可能性をスマートフォンにお知らせします。



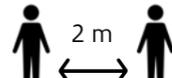
厚生労働省ホームページ



マスクの着用



手洗いの徹底



人との距離を空ける

ちいさな子のための はじめての音楽会

0歳の赤ちゃんも一緒に楽しめる、マリンバとピアノの家族向けコンサートです。

とき 12月12日(出) 10時30分～11時、11時30分～12時

ところ みどり図書館

出演 越のルビーアーティスト、マリンバ奏者 平岡愛子氏、ピアノ奏者 仲谷理沙氏

対象 小学生以下の子とその保護者

定員 各回10家族(抽選)

申込 11月30日(月)(必着)までに、往復はがきで、共通事項と希望時間、参加人数をお知らせください。

問合せ・申込先 (1家族4人まで) 福井市若杉3丁目301 ☎ 34・8859 FAX 34・8499

やさしいフォークダンス スフェスティバル

11月28日(出)13時30分～16時 ※受付は13時からです。

ところ 市体育館サブアリーナ

対象 市内に住むか通勤・通学する人

内容 ・世界のフォークダンス ・レクリエーションダンス

参加費 200円(保険料含む)

持ち物 室内用シューズ、飲み物

問合せ 福井市フォークダンスサークル「リズムの会」(森永) ☎ 22・4283

クリスマスソング レッスン

発声やリズムなど、上手に歌うコツを学び、クリスマスソングを楽しんで歌いましょう。

ところ 福井市少年少女合唱団によるミニクリスマスコンサートもあります。

とき 12月12日(出)10時30分～12時

ところ アオッサ6階

対象 レクリエーションルーム

講師 市内に住む小中学生 (小学生は保護者同伴)

指導者 山崎和華氏

定員 20人(抽選)

持ち物 マスク、飲み物

申込 12月4日(金)まで、電話またはEメール受付

キッチン周りの お掃除術

中央公民館で開催している青年講座を体験できます。

とき 12月12日(出) 10時30分～11時30分

ところ アオッサ6階調理実習室

対象 市内に住むか勤める18～44歳の市人

講師 片付けアドバイザー 荻下智子氏

定員 5人(先着順)

受講料 800円

申込 11月17日(火)から、電話またはEメール受付

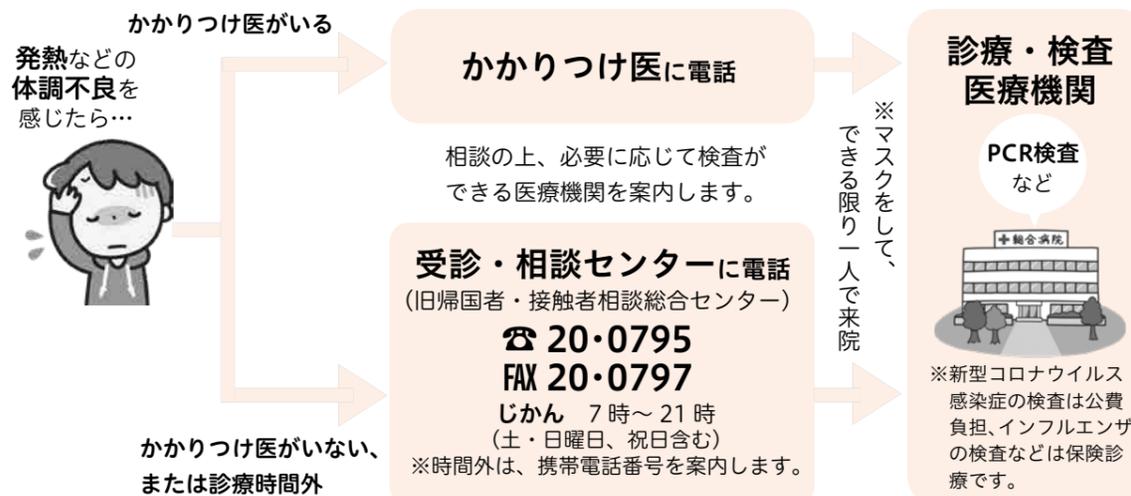
問合せ・申込先 中央公民館 ☎ 20・5459 FAX 20・1538

健康

新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行に備えて 発熱したときなどの相談体制が変わります

発熱などの体調不良を感じたら、まずはかかりつけ医に電話で相談してください。必要に応じて、検査ができる医療機関を案内します。なお、かかりつけ医がいない人や、かかりつけ医が診療時間外の場合は、受診・相談センターに電話で相談してください。

問合せ 保健予防室 ☎ 33・5184 FAX 33・5473



福祉

市長杯卓球バレー大会

令和3年1月23日(出) 12時～16時

ところ 県社会福祉センター (光陽2丁目)

対象 障がいのある人のチーム (健常者2人まで)

定員 60歳以上の健常者チーム (60歳未満2人まで)

申込 11月16日(月)から、窓口またはFAX受付

問合せ・申込先 障がい福祉課 ☎ 20・5435 FAX 20・5407

子育てパパカレッジ おとうさんといっしょにバスボムをつくらう

お風呂に入れるとシユワシユワ溶ける発泡入浴剤を作ってみませんか。科学実験ショーもあります。

とき 12月6日(日)10時～11時30分

ところ アオッサ6階工作実習室

対象 4歳～小学2年生の子とその男性保護者

※保護者は市内に住むか勤める人に限ります。

内容 ・バスボム作り ・科学実験ショー

講師 福井工業大学工学部原子力技術応用工学科教授 砂川武義氏

定員 6組(抽選)

申込 11月26日(木)まで電話、FAX、ホームページ「はぐくむnet」で受付

問合せ・申込先 男女共同参画・子ども家庭センター ☎ 20・1537 FAX 20・1538

- ◆料金の記載のないものは無料です。
 - ◆申込の記載のないものは申込不要です。
 - ◆申込時は次の**共通事項**をお知らせください。
- 共通事項** 行事名、住所、氏名(よみがな)、年齢、電話番号

10月1日の人口と世帯

- ・人口 261,898人 (前月比 -118)
- 男 126,809人、女 135,089人
- ・世帯 105,157世帯 (前月比 +21)

納期限は11月30日(月)です

- 3期 下水道受益者負担金・分担金
- 5期 国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料

アプリで「広報ふくい」を読みませんか

- マチイロ ホームページ
- 【利用方法】
- ①スマホやタブレットでアプリ「マチイロ」(iOS、アンドロイド対応)をインストール
 - ②「お住まいの地域」で「福井県福井市」を登録



鎧兜でへんしん!

鎧と兜のレプリカで甲冑姿になり、江戸時代の侍に変身します。

とき 11月20日(金)23日(月祝)

10時〜、11時〜、13時〜、14時〜、15時〜(各回30分以内)

ところ 郷土歴史博物館

定員 各回5人(抽選)

参加費 100円

申込 11月15日(日)(必着)までに、Eメールで、希望日時と参加者全員の共通事項をお知らせください。

問合せ・申込先 郷土歴史博物館
☎21・0489 FAX21・1489
kyoudo@city.fukui.lg.jp

越前・若狭 紅白味自慢2020

冬の味覚の王様「越前ガニ」をはじめ、甘エビ、フグ、ハタ、タイなど越前若狭のブランド魚をPR販売します。今年は「七大漁港祭」として、県内各地の魚料理や加工品も登場します。

とき 11月28日(土)、29日(日)

11時〜16時

ところ ハピテラス

問合せ にぎわい交流施設
☎20・2901 FAX20・2071

あげフェス2020

福井は、あげの消費量日本一。福井を代表する食材「あげらげ」の魅力が満載のイベントです。

とき 11月14日(土)、15日(日)

10時〜16時

ところ ハピテラス

内容 揚げたてあげらげや煮あげの食べ比べ
・手作りがんも、あげご飯、あげスイーツなど、あげらげ料理の販売
・あげらげ料理のレシピ紹介
・あぶらげ料理のレシピ紹介

問合せ にぎわい交流施設
☎20・2901 FAX20・2071

企画展 花に寄せて

橘曙覧が詠んだ花や関連エピソードを、館蔵資料とともに紹介します。

とき 11月19日(休)

令和3年3月9日(火) 9時〜17時15分

※入館は16時45分までです。

休館日 12月28日(月)〜1月4日(月)

ところ 橘曙覧記念文学館

観覧料 100円

※中学生以下、70歳以上、障がい者とその付添人は無料です。

問合せ 橘曙覧記念文学館
☎35・1110 FAX33・3933

特別放映 熟睡プラ寝たりウム

満天の星の下で眠る癒やしのひとときを味わいませんか。普段よりゆったり控えめな解説で眠気を誘います。枕やクッション、スリッパなど、ご自由にお持ちください。

とき 11月23日(月祝)

14時30分〜15時15分

定員 60人(先着順)

※通常料金でご覧いただけます。チケットは、当日、開館と同時に販売します。

問合せ・ところ セーレンプラネット
☎43・1622 FAX43・1644

館蔵品ギャラリー 袱紗

大事な物の上に掛けたり、包んだりする袱紗に施された、染めや織り、刺しゅうを紹介します。

とき 11月25日(水)〜1月17日(日)

9時〜17時

※入館は16時30分までです。

休館日 11月30日(月)〜12月2日(水)

12月28日(月)〜1月4日(月)

ところ 郷土歴史博物館

観覧料 200円

※中学生以下、70歳以上、障がい者とその付添人は無料です。

問合せ 郷土歴史博物館
☎21・0489 FAX21・1489

あったか塾 押し花スマートフォンケース教室

福井で栽培した花を使い、オリジナルのケースを作ります。レジン(樹脂)を使いますので、アレルギーのある人はご遠慮ください。

とき 11月28日(土)

10時30分〜12時、13時30分〜15時

ところ 福福館(ハピリン2階)

対象 小学4年生以上

講師 押し花アート講師 岩永美香氏

定員 各回15人(先着順)

参加費 1500円

持ち物 透明なスマートフォンケース

申込 11月15日(日)から電話受付

問合せ・申込先 福福館
☎20・2929 FAX20・2930

子どもアトリエ キャンドルポッド

ロウソクをすてきに演出するキャンドルポッドを作ってみませんか。

とき 12月6日(日)14時〜16時

ところ 市美術館

対象 小学生以上

定員 20人(抽選)

参加費 1500円

申込 11月26日(日)(必着)までに往復はがきで、共通事項と学校名・学年をお知らせください。

市民アトリエ 自然素材の北欧風ランプシェード

経木という薄く削った木の板を使って、ランプシェードを作ります。

とき 12月12日(土)、13日(日)

(全2回) 14時〜16時

ところ 市美術館

対象 中学生以上

定員 15人(抽選)

参加費 2000円

申込 12月2日(水)(必着)まで、往復はがき受付

問合せ・申込先 〒918・8112 福井市下馬3丁目1111 市美術館
☎33・2990 FAX33・3114



冬のチヨイ旅 越前おおの地酒旅

城下町を歩き、宇野酒造場の酒蔵や、南部酒造場の店舗を見学します。参加者には、地酒(300ml)を差し上げます。

とき 12月5日(土)

【第1部】8時5分福井駅発(京福バス利用)

【第2部】9時8分福井駅発(JR越美北線利用)

ところ 大野市

対象 市内に住む人

定員 各回10人(先着順)

申込 11月16日(月)から27日(金)まで 電話受付

※JR、バス運賃が別途必要です。

問合せ・申込先 越美北線と乗合バスに乗る運動を進める会事務局(大野市建築宮繕課内)
☎0779・64・4815
☎0779・66・1118

孫と作る フラワーツリー アレンジメント

バラやヒバなどを使って、クリスマスツリーを作ります。図書館司書の読み聞かせもあります。

とき 12月13日(日)10時〜11時30分

ところ アオッサ6階 工作実習室

対象 5歳〜小学4年生の子と、市内に住むお勤めする祖父母

講師 ㈱はな里 西川七恵氏

男女共同参画講演会

男女共同参画への理解と関心を深めるため、講演会を開催します。

とき 12月27日(日)13時30分〜15時

ところ アオッサ研修室601

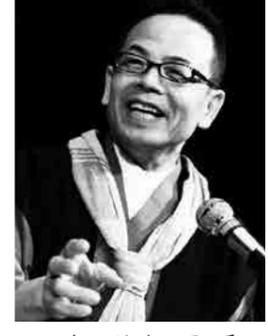
テーマ 爆笑!おもしろい人生 100年時代を豊かにする 人生設計

講師 生活経済ジャーナリスト いちのせかつみ氏

定員 70人(先着順)

申込 11月16日(月)から、電話、FAXまたはホームページ「はぐくむnet」受付

問合せ・申込先 男女共同参画・子ども家庭センター
☎20・1537 FAX20・1538



いちのせかつみ氏

有料広告 福井市では、広告事業に取り組んでいます。広告内容を福井市が推奨するものではありません。広告の申込は、日勝アド・エージェンシー(☎21・0081)までお問い合わせください。

- ◆料金の記載のないものは無料です。
 - ◆申込の記載のないものは申込不要です。
 - ◆申込時は次の**共通事項**をお知らせください。
- 共通事項** 行事名、住所、氏名(よみがな)、年齢、電話番号

クマが民家の近くに出没しています!

・カキやクリなどの木の実を撤去する
・ラジオなど、音の出るものを身につける
・クマに遭ったら、騒がずゆっくり後退する

目撃情報は下記または各総合支所、警察まで。
問合せ 有害鳥獣対策室 ☎20・5701 FAX 20・5752

福井クマ情報



臨時休館

- ◆橘曙覧記念文学館
☎ 35・1110 FAX 33・3933
11月16日(月)～18日(水)《展示替えのため》
- ◆自然史博物館
☎ 35・2844 FAX 34・4460
11月16日(月)～19日(木)《燻蒸作業のため》

- ◆愛宕坂茶道美術館
☎・FAX 33・3933
11月19日(木)、20日(金)《展示替えのため》
- ◆東山健康運動公園
☎ 54・9190 FAX 54・9179
11月25日(水)、26日(木)《機器点検・清掃のため》

募集

**福井市シルバー人材センター
キャッチフレーズ募集**

今年、設立40周年を迎える福井市シルバー人材センター。記念事業として、イメージアップにつながるキャッチフレーズを募集します。

賞 優秀作品1点 10万円

申込 11月30日(月)(必着)までに、応募用紙を郵送、FAXまたはEメールで提出してください。(複数応募可)

問合せ・申込先
〒910・0018
福井市田原1丁目13-6
フェニックスプラザ2階
☎27・0701 FAX 27・0779

高齢者いきいき展

高齢者が創作した書や絵画、手芸などを展示します。

とき 11月25日(水)～27日(金) 9時～22時

※27日は12時までです。

ところ アオッサ1階アトリウム

問合せ 地域包括ケア推進課
☎20・5400 FAX 20・5426

**世界を旅する
エコトリッパー**

ネパールの地産地消や環境に適応した暮らし方、環境問題などについての講演を聞き、スパイスを使った家庭でも作れるカレー作りを学びます。参加者には、スパイスとナンを差し上げます。

とき 11月21日(土)15時30分～17時

ところ アオッサ研修室601A

電子申請



**みんなの環境学習
廃油せっけん作り講座**

廃油を使ったせっけん作りを通して、環境保全やリサイクルについて学びます。

とき 11月21日(土)10時～11時30分

ところ アオッサ6階調理実習室

対象 市内に住むか、通勤・通学する人

講師 福井県生活連絡協議会事務局 高岡澄江氏

定員 6組(抽選) (1組2～4人)

持ち物 使用済み食品油 (350～500ml程度)

申込 11月17日(火)まで、電話またはホームページ受付

問合せ・申込先・ホームページ
福井市環境推進会議事務局
(環境政策課内)
☎20・5609
FAX 20・5754

その他

**ひとり親家庭の皆さんへ
親子記念写真
プレゼント**

ひとり親家庭の子の新学期のお祝いに、親子記念写真を撮影します。

とき 令和3年1月～2月中旬で希望する日

ところ 市が指定する市内の写真館

対象 次の全てに該当する人
・市内に住むひとり親世帯であること
・令和3年度に小学新1年生・中学新1年生となる子がいること

定員 20組程度(抽選)

申込 11月30日(月)(必着)までに、電話またはホームページのメールフォームで、親子の共通事項、生年月日と、「広報紙を見た」とお知らせください。

※撮影の日時や場所など、詳しくは参加決定後にお知らせします。

問合せ・申込先・ホームページ
子ども福祉課
☎20・5412 FAX 20・5735

**自衛隊クリスマス
コンサート**

陸上自衛隊中部方面音楽隊が、さまざまな音楽をプレゼントします。

とき 12月16日(水)18時30分

※開場は17時30分です。

ところ ハーモニーホールふくい

申込 11月25日(水)(必着)までに、往復はがきで、氏名、年齢、電話番号、車イスなどの使用の有無をお知らせください。(一枚1人まで)

※応募多数の場合は抽選を行います。入場には当選はがきが必要です。

問合せ・申込先 〒910・0019
福井市春山1丁目1-54
自衛隊福井地方協力本部広報班
☎23・1910 FAX 23・1904

電子申請



くらしの講座(後期)

とき	ところ	内容	講師
11月24日(火)	フェニックス・プラザ 403号室	よく分かる 食品安全の基礎知識	北陸農政局 消費生活課 湯淺 岳生氏
11月25日(水)		地球温暖化について	福井地方気象台 観測予報管理官 西尾 伊三男氏
12月1日(火)	アオッサ 研修室 603	相続登記について	福井地方法務局 登記相談官 山中 秀樹氏
12月2日(水)		いざという時のために 知って安心成年後見制度	福井地方法務局 戸籍課 熊野 征浩氏

問合せ・申込先 消費者センター
☎20・5070 FAX 20・5081

**8K全天周カメラ
操作講習会**

8Kカメラの基本的な操作と、ドームシアター用の映像制作までの過程を講習します。

とき 12月5日(土)15時～16時30分

ところ セーレンプラネット

定員 5人(先着順)

申込 11月15日(日)から電話受付

問合せ・申込先
セーレンプラネット
☎43・1622 FAX 43・1644

**屋根葺き替え工事中
養浩館庭園無料開園**

御茶屋建物の屋根のふき替え工事に伴い、建物内をご覧いただくことができなくなります。

工事期間中は、庭園を無料開園します。普段は見ることでできないふき替えの様子などをご覧ください。

とき 11月24日(火)～
令和3年3月中旬

※工事の進捗状況によって、終了時期を変更する場合があります。

問合せ 文化振興課
☎20・5367 FAX 20・5670

停電情報をお知らせします

近年、全国的に自然災害に伴う大規模な停電が発生しています。市と包括連携協定を結ぶ北陸電力送配電(株)では、地域の停電情報をスマートフォンアプリやツイッターで積極的に発信しています。ぜひご活用ください。

【スマートフォンアプリ】
停電情報お知らせサービス

【ツイッターアカウント】
北陸電力送配電株式会社 @rikudennw



↑プッシュ通知のイメージ

設定した地域(最大12地域)の停電、復旧見込み時刻などを、プッシュ通知でお知らせします。

災害発生時の注意事項や、停電時の町域単位での停電戸数、復旧見込み時刻が確認できます。

問合せ・ホームページ
北陸電力送配電(株) ネットワークサービスセンター
☎0120・83・7119

アプリ・ツイッター



**恋するオトナ婚
クリスマス**

ビデオ会議アプリを使って参加できる、オンラインのお見合い婚活イベントです。

とき 12月6日(日)13時～16時

対象 真剣に結婚を望む28～40歳の独身男女
(男性は市内在住に限る)

内容 ・コミュニケーション講座
・1対1のお見合い

講師 プライダルM.C
三河文代氏

定員 男女各5人(抽選)

申込 11月24日(火)までホームページ受付

問合せ・申込先 女性活躍促進課
☎20・5353
FAX 20・1538

ホームページ



共通事項 行事名、住所、氏名(よみがな)、年齢、電話番号

- ◆料金の記載のないものは無料です。
 - ◆申込の記載のないものは申込不要です。
 - ◆申込時は次の**共通事項**をお知らせください。
- 共通事項** 行事名、住所、氏名(よみがな)、年齢、電話番号

粗大ごみの戸別収集
 年末の粗大ごみの戸別収集は大変混み合います。収集を希望する人は、早めに申し込んでください。
問合せ・申込先 収集資源センター
 ☎ 35・0052 FAX 35・0813

人権・個人情報保護を徹底しましょう
 感染者や濃厚接触者、医療従事者、また、その家族や関係者に対して、いわれのない中傷や差別的な行いをしたり、個人情報を拡散したりすることは、絶対にやめましょう。

掲載情報が変更になることがあります
 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、広報ふくいに掲載している情報が変更になることがあります。掲載している各問合せ先またはホームページで確認してください。
 ホームページ 

集客プロモーションパートナー 長野市からのお知らせ

◆ながの市まち歩きデジタルスタンプラリー



スマートフォンを活用したデジタルモバイルスタンプラリー。長野市内の飲食店・土産店や観光地・イベント会場を巡ってスタンプを集めると、スタンプの点数に応じて、景品や参加店舗で使える電子クーポン券がもらえます。

※景品や電子クーポン券の配布は、予定数に達し次第、終了します。

と き 3月13日(出)まで

問合せ・ホームページ 長野市観光振興課
 ☎ 026・224・8316 FAX 026・224・5043

◆長野デザインウィーク



JR長野駅から善光寺までの全長約1.8kmの表参道の並木を、イルミネーションが彩り、幻想的な世界を表現します。

と き 【表参道イルミネーション】
 11月7日(出)～3月13日(出) 17時～22時
 【善光寺イルミネーション】
 12月5日(出)～13日(出) 17時～20時

問合せ・ホームページ 善光寺表参道イルミネーション実行委員会(長野市インバウンド・国際室内)
 ☎ 026・224・8316 FAX 026・224・5043

文化芸術活動を支援します

◆文化会館文化芸術活動支援補助金

新型コロナウイルス感染症の影響で、文化芸術活動の機会が損なわれていることから、市文化会館で、感染症対策を十分に行った上で実施する活動に対し、利用料の一部を補助します。

対象者 市内に住民登録がある、または福井市を活動の拠点とする個人および団体

補助要件 文化会館で実施する文化芸術活動のうち、次の全ての要件に該当するもの

- ・広く市民の鑑賞を目的とした、ホールで行う公演である
- ・国、県、市の方針や、各業界団体の業種別ガイドラインなどに沿って新型コロナウイルス感染症対策を講じている
- ・会場使用料に関する他の補助金や助成金などを受給していない

※ただし、次の場合を除きます。

- ①政治活動または宗教活動と認められる
- ②特定の企業の広報・宣伝活動を伴う
- ③その他、内容がふさわしくないと認められる

対象経費 公演とその公演に向けた練習、リハーサルなどで文化会館を利用した際の利用料

補助額 対象経費の2分の1以内(上限20万円)

対象期間 10月1日(木)～令和3年3月31日(水)

※申請手続きの方法など、詳しくは、ホームページをご覧ください。

問合せ・申込先・ホームページ

文化振興課 ☎ 20・5367 FAX 20・5670 ✉ b-shinkou@city.fukui.lg.jp

◆ウェブ配信等支援事業

文化芸術の練習や発表の場として、ウェブ配信を検討している、または行っている人を対象に、無料講習会を行います。

区分	とき	ところ
初級 ①講義	12月10日(木) 19:30～21:00	アオッサ 研修室 601A
	12月19日(土) 10:00～11:30	アオッサ 研修室 602
初級 ②実習	12月11日(金) 19:30～21:00	アオッサ6階 レクリエーション ルームA
	12月20日(日) 10:00～11:30	
中級	12月13日(日) 14:00～17:00	アオッサ6階 レクリエーション ルームA
	令和3年 1月17日(日) 14:00～17:00	

※初級は、①講義と②実習をそれぞれ一つずつ組み合わせて受講してください。講義はウェブ配信での受講も可能です。

◎いづれも…

講師 (株)カウベル・コーポレーション
 森川 徹志 氏

定員 各会場20人、ウェブ受講20人(先着順)

申込 11月16日(月)からEメール受付

編集後記

今回は、広報紙係にとって悲願のフルカラー特集号。「トヨタグループ」をお伝えするための特別措置です。いつもの二色刷りでは表現できない世界にうっとりします。(佐竹)

豊田さんの作品を間近で見ると、その迫力や色使いに圧倒されます。豊田さんがキャンバスに遺した「自然の内なる美」を、ぜひ皆さんの目でご覧になってください。(三原)

運転免許の自主返納イベント取材。70過ぎの両親に話すも「まだまだ」と一蹴。電車やバスに慣れないことも一因のよう。まずは一緒に乗ってみようと思いましたが、ひとり異動してから半年が経ち、ひとりで取材に行くことも多くなりました。温かく迎えていただき、とてもありがたいです。まだまだ不慣れですが、よろしく願います。(龍崎)

福井市行政チャンネル(ケーブルテレビ121ch) ふくチャンネル 番組情報

番組名	内容	放送期間
いきいき情報 ふくい	文化財保護の取り組み	11/15まで
	10月をプレーバック	11/16～11/30
やるっさ FUKUI	福井農林高校 SDGs 推進チーム	11/15まで
	福井をチアのまちに! チアドリームプロジェクト	11/16～11/30
福アワセ	美しい秋みつけた	11/30まで
ビデオ ライブラリー	福井学基礎講座「福井のあべかわ餅」	11/30まで
市役所情報局	明けゆく福井	11/30まで
	福いっぱいテレビ 「介護保険制度を知ろう」	11/16～11/30

※放送時間や内容は、変更することがあります。詳しくは、広報課のホームページまたは福井ケーブルテレビ番組ガイド「けーぶるちゃん。」をご覧ください。一部の番組は、YouTubeでも配信しています。



YouTube

〒910-8511 福井市役所広報課 ✉ kohou@city.fukui.lg.jp



セーリンプラネタリウム
福井市自然史博物館分館

TEL 43・1622
FAX 43・1644

2021年ボクの宇宙の旅

「宇宙に果ては
あるのだろうか？」

そんな疑問を解き明かすため、「距離」を
ヒントに宇宙の果てを探しに行く特別展です。

11.21(土) -

2021.1.11(月)祝



じかん 10時～18時30分
(金・土曜日、祝前日は21時まで)
休館日 毎週火曜日、第2水曜日
観覧料 一般410円、高校・大学生310円
(中学生以下、70歳以上、障がい者とその付添人は無料)

ぐるりと花火に包まれる
新感覚のプラネタリウム

「ハナビリウム」

好評につき延長放映中！

とき 11月28日(日)まで
金・土・祝前日 18:45～

観覧料 一般・70歳以上 620円
高校・大学生 510円
3歳～中学生 310円



©丸玉屋



蝶ちらし文金彩
螺鈿四方盆

交趾獅子大香合
(永樂保全作)



福を呼ぶ 茶道具

企画展

特別な節目に茶を点てることも多い茶の湯。
そのため茶道具には、縁起が良いとされる松竹梅や
鶴亀などの吉祥文様が数多くみられます。
本展では、めでたい意匠の茶道具を集めました。
当館所蔵の美しい茶道具たちが、
コロナ禍の邪気を払います。

じかん 9時～17時15分
(入館は16時45分まで)
休館日 12月28日(月)～令和3年1月4日(月)
観覧料 100円(中学生以下、70歳以上、
障がい者とその付添人は無料)

11.21(土) - 令和3年 2.24(水)

愛宕坂茶道美術館 TEL・FAX 33・3933

波に鶴時絵中次

